

2024年度 第435回教育研究審議会議事要録

日時 2024年11月12日（火）13:30～14:20

場所 本館 E-701 会議室

出席者 柳井学長、漆原副学長、上江洲副学長、内田副学長、後藤副学長、中本事務局長、武井外国語学部長、田村経済学部長、児玉文学部長、中村法学部長、中武国際環境工学部長、西田地域創生学群長、田島大学院社会システム研究科長、松永大学院マネジメント研究科長、寺田学生部長、狭間教務部長、廣渡基盤教育センター長、篠崎入試センター長、浅羽情報総合センター長、井上環境技術研究所長、二宮図書館長

- 配布資料
- 1 教員採用選考報告書（基盤教育センター）
 - 2 新カリキュラムに関する関係資料の作成について（依頼）
 - 3 学内清掃の実施について（案）
 - 4 2024年度 学生表彰対象者推薦書の受付について
 - 5 第19回スポーツフェスタ（秋季）結果報告
 - 6 図書館新システム移行に伴う臨時休館・限定開館について（報告）

第1号 教員の人事について

* 資料1-1のとおり、基盤教育センターの社会学担当教員人事について、選考委員会から採用候補者（渡辺翔平氏）の選考結果の報告がなされ、同報告に基づき採用候補者の採用について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第2号 大学院（社会システム研究科・法学研究科）のカリキュラム再編方針及び関係資料の作成について

* 資料2のとおり、大学院（社会システム研究科・法学研究科）のカリキュラム再編方針及び関係資料の作成について提案。

- 第4期中期計画では、大学院は2026年度を目途に、新カリキュラムを開始する計画となっている。
なお、マネジメント研究科は、2024年度から先行して新カリキュラムとなっていること、また、国際環境工学研究科については、新学部設置に伴う検討が必要なことに鑑み、2026年度にカリキュラム再編を行うのは、社会システム研究科及び法学研究科とする。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 学内清掃の実施について
- ② 2024年度 学生表彰対象者推薦書の受付について
- ③ 第19回スポーツフェスタ（秋季）結果報告について
- ④ 図書館新システム移行に伴う臨時休館・限定開館について

その他

・第434回教育研究審議会 第1号議案に対する意見への対応について報告

教員資格選考調書（教歴の期間）の記載において、以前在籍していた大学での嘱託講師の期間が2019年9月までとなっている一方で、同大学任期制准教授の期間が2019年9月からとなっており、期間が重

複しているが問題ないのかと質問があった。文学部より教歴の対象年数に係る記載については精査した上で修正したい旨の回答があり、一部資料修正の上、議案について承認された。

その後、文学部において精査したところ、9月25日に嘱託講師の期間が終了し、その翌日から任期制准教授の期間が開始していることを踏まえ、任期制准教授の期間が10月から開始したとみなして資料を修正することとし、これに伴い、教員資格選考調書の教歴の対象年数及び換算年数並びにみなし資格歴の准教授期間について修正した旨を報告した。